

# 画像解析ソフトウェア「HALO」



バーチャルスライド等の顕微鏡で撮影された組織画像に含まれるシグナル等を計測することが可能なソフトウェアです。みらい光生病院から、共同研に移設にともないソフトウェア取り扱い講習会を少人数制で開催します

## 本学のソフトに搭載モジュール

### ・ High-Plex FL

蛍光チャンネルごとに細胞を定量することができます。蛍光画像の細胞カウントを行いたい場合に選択する。解析可能なチャンネル数は無制限で核・細胞膜・細胞質の陰性、+1、+2、+3などの評価ができます。また、ダブルポジティブなどの設定も可能です。

### ・ Multiplex IHC

明視野画像を色素ごとに最大5つまで定量できる。明視野の細胞カウントを行いたい場合に選択する。核・細胞膜・細胞質の陰性、+1、+2、+3などの評価ができます。また、ダブルポジティブなどの設定も可能です。

### ・ Object Colocalization Analysis

明視野のオブジェクトをカウントし、各面積、染色強度、局在エリアを定量します。

ソフトウェアの詳細は <https://indicalab.com/>

## 講習会日

2026年7月22日(水曜日)

## 時間

1回目 10:30 ~ 12:30

2回目 14:00 ~ 16:00

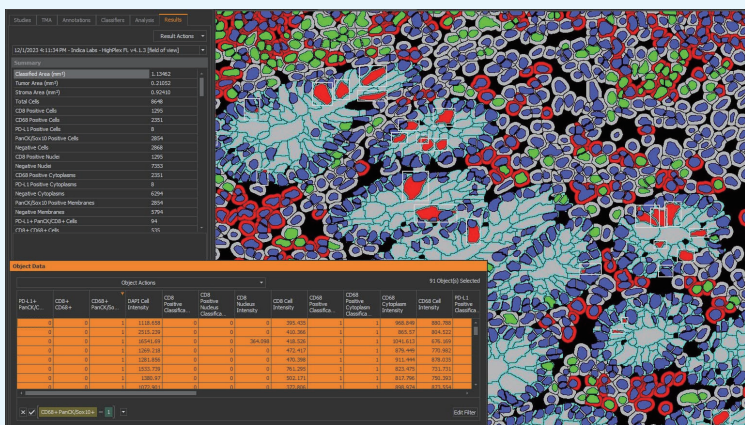
## 場所

進行によって前後します

医学研究棟1階 電子顕微鏡室

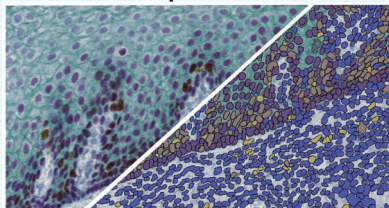
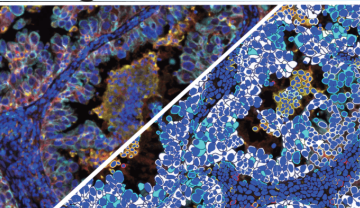
## 人員

各回 5名程度 (場所の都合)  
希望者多数の場合は抽選

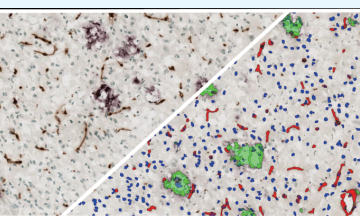


High-Plex FL

Multiplex IHC



## Object Colocalization Analysis



問い合わせ先 医学研究科共同研究教育センター 高瀬 (内線 8104)

## ～申し込み方法～

7月10日までにメール表題「HALO 講習会」として [core\\_lab@med.nagoya-cu.ac.jp](mailto:core_lab@med.nagoya-cu.ac.jp) まで

氏名、所属等記載の上送信してください。講習会1週間前を目安に、参加可否についてご連絡します。